

舞台でエンタメ融合

会場、笑いと興奮の渦

ファッション、ミュージック、お笑いを融合させたエンタテインメントショー「ちゅらイイGIRLS UP! ステージ」が26日午後、宜野湾市のビーチステージで開催された。午前中の雨からうって変わって青空が広がり、客席は満席で立ち見の観客が幾重にも取り巻くほど。華やかな有名モデルや人気アーティストの登場に加えて、お笑い芸人の爆笑ネタの連続に会場のボルテージは上がりっぱなしだった。

ちゅらイイGIRLS UP! ステージ

ファッションショーで「イミ、寛美和子、八木ア」モデルが、ポップな明るくはエリローズ、大沢ケリサ、玉城ティナら人気一配色のデザインから大



①



②



④

人気モデルが勢ぞろいしたファッションステージ(①)、ライブパフォーマンスを披露するNMB48(②)や超新星(③)、県出身の人気モデル玉城ティナもランウェイにさっそうと登場(④)、8.6秒バスカーは「ラッスゴレイ」を披露(⑤)



⑤

人の色気を感じさせるファッションまで、最新トレンドの服や水着をまとって特設ランウェイをさ



③

鳥取県と座間味村が頂点

JIMOT CM COMPETITION



沖縄県部門は座間味村の作品がグランプリに輝いた

「ラッスゴレイ」をアレンジして面白さを競う「アレンジ選手権」となった。トレンドイエンジェルが「てっぺんハゲた」と言い換える自虐ネタで勝負し、ジャングルポケットがどこどこを声裏返らせる奇抜な意表をつ

地域に代々伝わる「地元の祭り」をテーマに、郷土の魅力をCMにして競い合う「JIMOT CM COMPETITION」が26日夜、宜野湾市のビーチステージで開催され、全国部門では、スピード感あふれる映像が光った鳥取県の「鳥取しゃんしゃん祭」が、沖縄部門では、地元座間味村の「海の幸祭

シーサーだより

▼着々と実を結びつつある吉本興業による47都道府県「住みます芸人」。26日、「島ぜんぶでおーきな祭」のイベントで、そのワールドワイド版といえる「アジア住みます芸人」プロジェクトが発表された。1000人を越える芸人に声をかけ、手を上げた約100名の中から選ばれた精鋭9組13名が、インドネシア、タイ、ベトナム、マレーシア、台湾に散らばりロングスパンで切磋琢磨する▼タイ組のほんちきよし、あっぱれこいづみ、ベン山形の三人に話を聞いた。ほんちきよしは6年前からタイ通いを始め、タイ古式マッサージの免許を持つ強者。ほかの二人に「宗教や禁忌のことは教えたるがな」と心強い。あっぱれこいづみは格闘技好きなので「ムエタイのレフェリーの資格をとって日タイの架け橋になりたい」。立川で大道芸をやっているベン山形はジャグラーで「タイに愛されたい」▼中印ASEAN、未開拓の計32億人市場は、実は欧米10・5億人よりもはるかに潜在成長率が高い。アジアがエンタメを牽引する新時代の先兵こそ彼らなのだ。(麻生香太郎)



タイで活動を予定する、ほんちきよし(中央)、あっぱれこいづみ(左)、ベン山形(右)

参加型展示会オープン

ラフピータウン 29日まで、イベントも多彩

さまざまな商品やサービスを体験できる参加型の展示会「ラフピータウン」が、大勢の観客が詰めかけ



26日にオープンし多くの来場者が訪れた「ラフピータウン」＝26日、沖縄コンベンションセンター展示棟

た。最終日の29日まで開催される。

会場内の「ラフピースデー」では、芸人やタレントによるさまざまなイベントを集めていた。

トが開催される。この日は「ラフピーアイドルステージ」からスタートし、3人組アイドルグループPartly Rockets、大阪スクールオブミュージック高等専修学校の生徒によるアイドルユニットSOON projectなど、次世代を担うアイドルたちが熱気あふれるパフォーマンスを展開。そのフレッシュな魅力で歓声を集めていた。

「エンタメ産業発展の場に」

島ぜんぶでおきなミーティング



スラヴァ・ボルニン氏



中村伊知哉氏



ヒントン・バートル氏



志村一隆氏

エンタテインメント産業の「発見」と「発展」の場としての「沖縄」を形成することを目指した「島ぜんぶでおきなミーティング」が26日午後、那覇市で開催された。第一部は、慶応義塾大学大学院メディアデザイン研究科の中村伊知哉氏をモデレーターに迎えた。中村とエンタテインメントの最前線を探るパネルディスカッション、第二部は、メディア・コンテンツ産業の研究者である志村一隆氏をモデレーターに迎えたクールジャパンとエンタテインメントがテーマのパネルディスカッションを実施。最後のショーケースでは、ロシア出身の伝説的なクラウンであるスラヴァ・ボルニン氏と、ブロードウェイの名優ヒントン・バートル氏が登場。スラヴァ氏は自身が創作し、世界40カ国、500万人を動員した「スノーショー」の世界観を映像と講演で表現した。ヒントン氏は自身が総合演出と振り付けを担当し、1月にニューヨークで行われ

カンボジア発ロードムービー

「ジェムズ・オン・ザ・ラン」 桜坂劇場できょう上映



警官とダイヤモンド強盗、かつが一緒にの車に乗りこんだことで幼なじみだった二人の男とから巻き起こる大騒動。

(左から)ヴァンディ・ウィボルとチェッキー・アシポーンは、27日の上映後、舞台あいさつに立つ

友情に恋、笑い、歌にアクションと、娯楽要素満載のカンボジア映画「ジェムズ・オン・ザ・ラン」が特別招待作品として27日午後7時40分から桜坂劇場Cで上映される。

上映に先立ち主演のヴァンディ・ウィボルとチェッキー・アシポーンが来日。ヴァンディは母国で著名な写真家で、今回が映画初出演。俳優兼キャストイング・ディレクターのチェッキ

の推薦で役を射止めた。「完成した映画を見て、われながらうまいじゃないかと思つたよ(笑)」(ヴァンディ)。「僕も映画は初出演。今までのカンボジア映画にはなかったエンタテインメントだ(チェッキー)メロドラマやホラー主体のカンボジア映画界の中で新しい作品として大ヒット。60年代クメール音楽をリライとしたサントラも注目を集めている。カンボジアのアート・カルチャーもふんだんに盛り込まれたロード・ムービー、とくと楽しんでいただきたい。

た世界最大のパフォーマンス見本市APPに出品し、初披露した「Danzzze Dream」を語った。

世界の記者から

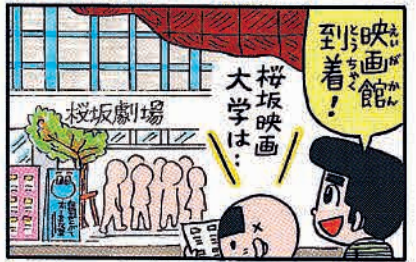
圧倒的にユニーク

—台湾—

楊明珠さん(「中央通信社」記者)今回初めて沖縄国際映画祭を取材しました。そして、この映画祭の圧倒的なユニークさ、素晴らしさを感じました。台湾映画「Dream Flight」のリー・ガイン監督は「この映画祭の映画祭っぽくなく、まさにラフとピースを感じた」とおっしゃいました。確かに、このような多彩な映画祭を私も見たことがありません。この映画祭を、もっと台湾人に紹介したいです。そして、台湾の旅行会社は沖縄国際映画祭ツアーを組めばよいと思います。日本の映画や、アニメ、食文化、おもてなしなどを知ってほしいと思いました。



「ふもと」テスリートン沖縄野球教室で、元プロ野球選手の石井ス(奥)の指導を受ける少年たち。人気芸人も参加した年たちと積極的に交流を図った26日、宜野湾市立野球場



沖縄花月と、沖縄おもろおぼけ屋敷で割引やポイントが貯まるラフ・アンド・ピース・カードを配布中!

ラフ・アンド・ピース・カードは下記の場所で配布しております。お気軽にお越しください。

- よしもと沖縄花月、沖縄おもろおぼけ屋敷 チケットカウンター
- 桜坂劇場内チケットブース (3月26日～3月29日まで)
- 沖縄コンベンションセンター 展示棟内 第7回沖縄国際映画祭 ラフピータウン内 よしもと劇場インフォメーションセンターブース (3月26日～3月29日まで)



石山、藤田の素行を暴露!?

島ぜんぶでおきな祭中、現地からよしもと芸人の動画やニュースをお届けする「デイリーよしもと」。「ダンソン」のリズムネタでブレイク中のコンビ・バンビーノが、沖縄の海をバックに登場＝写真＝



「デイリーよしもと」配信中

沖縄での楽しみを聞かれた石山の発言により藤田の女好きが発覚! 藤田が沖縄でアイドルとの遭遇ばかりを期待していることを石山が暴露し、桂きん枝師匠の甥にあたる藤田に「血は争えないから……」と追い打ちまでかける始末。普段のコントでは見られない、爆笑必至のやり取りの続きは「デイリーよしもと」で。http://daily.ynm.jp



た世界最大のパフォーマンス見本市APPに出品し、初披露した「Danzzze Dream」を語った。



TVディレクターズムービー「よしもと新喜劇 映画『西遊喜』」舞台あいさつに登場した(左から)すっちー、松浦真也、吉田裕、酒井藍、池端レイナ、嘉納一貴監督＝26日、那覇市の桜坂劇場



「ふもと」テスリートン沖縄野球教室で、元プロ野球選手の石井ス(奥)の指導を受ける少年たち。人気芸人も参加した年たちと積極的に交流を図った26日、宜野湾市立野球場